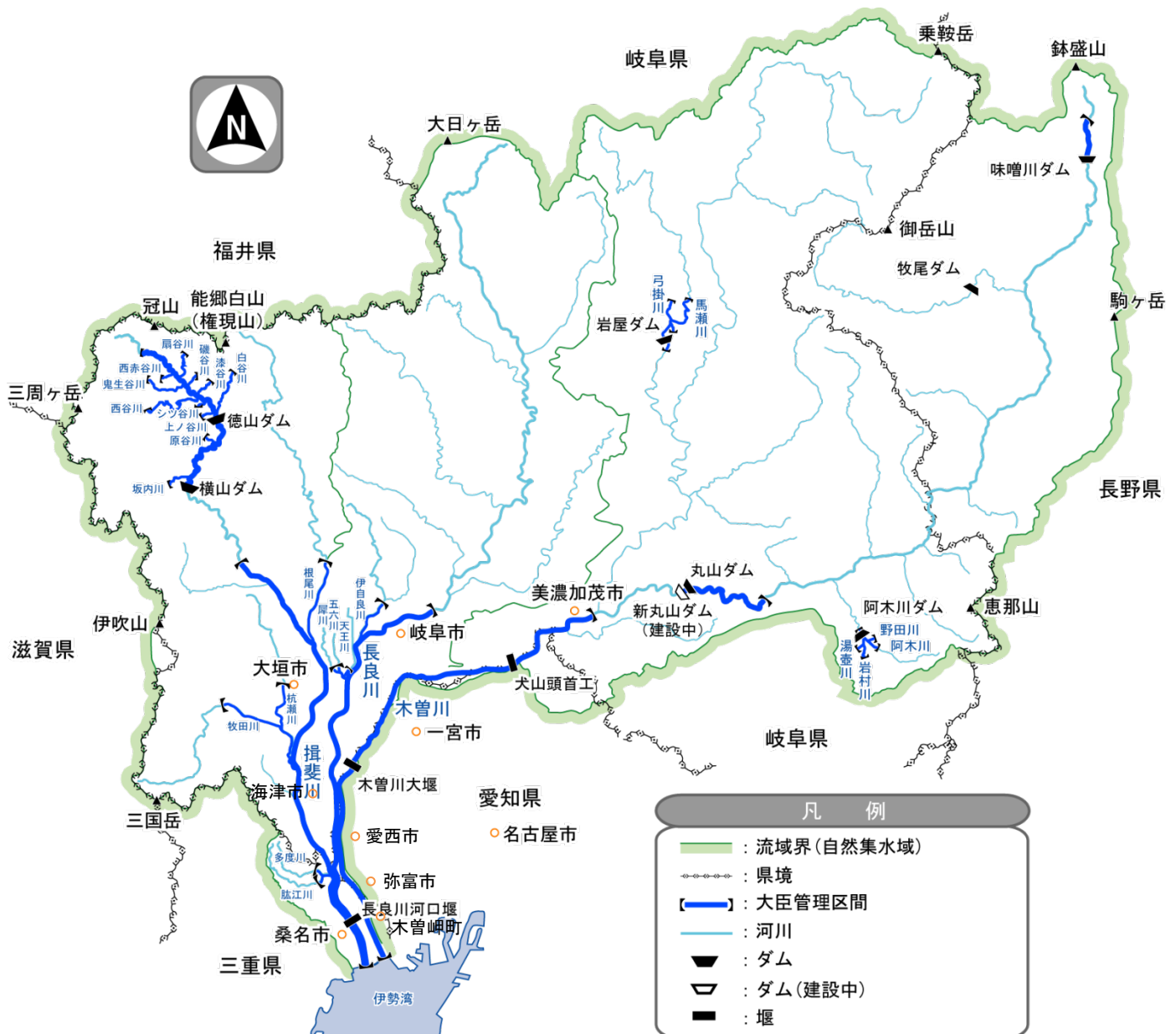


平成30年度 事業概要



国土交通省 中部地方整備局
木曽川下流河川事務所

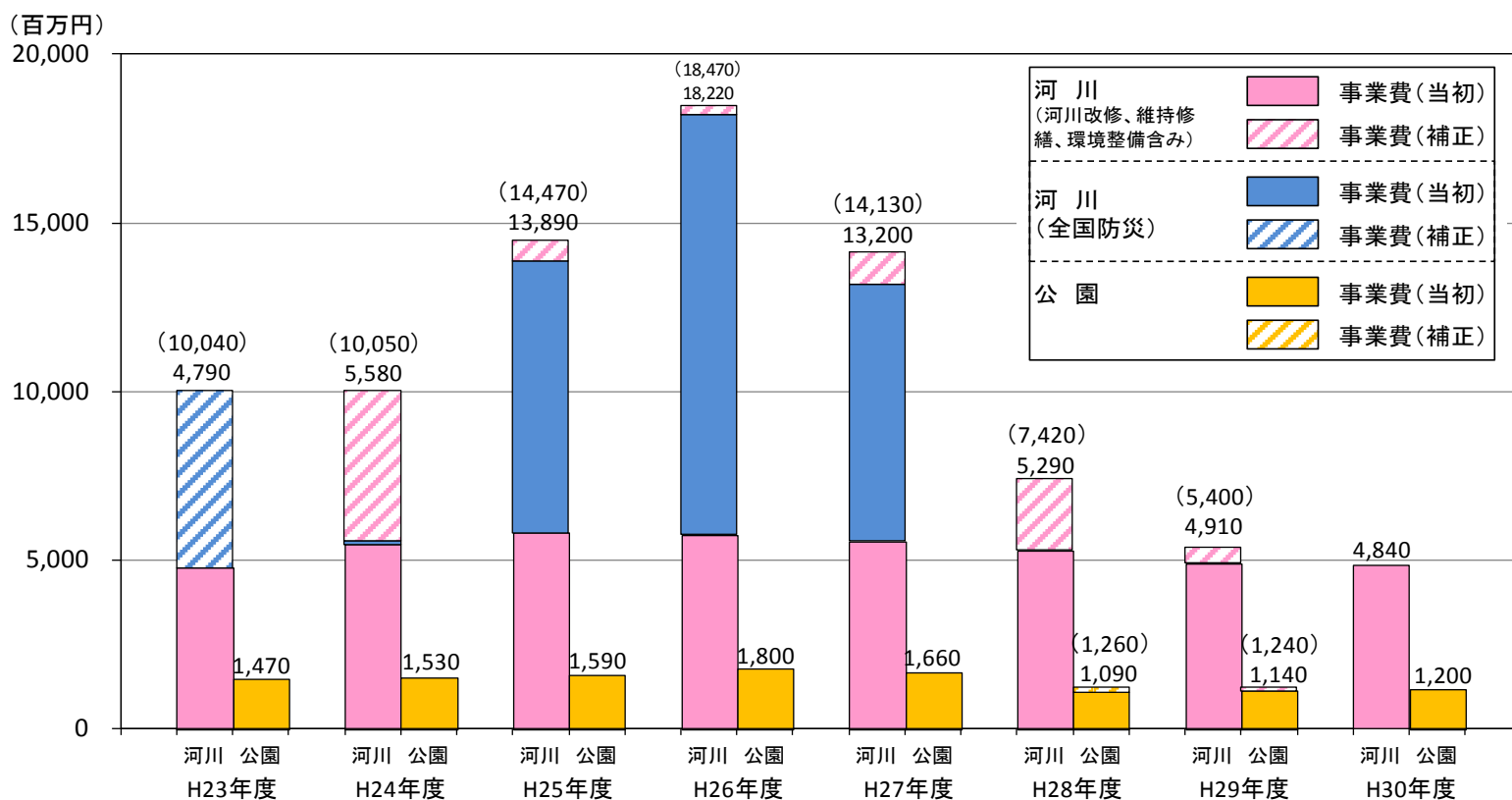
1. 木曽三川の概要



2. 平成30年度の事業方針

- ◆ 「水防災意識社会再構築ビジョン」に基づき、揖斐川左岸^{ほんなみしん}本阿弥新田地区、木曽川左岸^{もりかわ}森川地区において、堤防の拡幅・護岸工事を引き続き実施します。また、長良川において河川整備計画における目標流量に対応した河道掘削を引き続き実施します。
- ◆ 揖斐川右岸^{おおた}太田地区において、引き続き、土地収用法の手続きを進め、堤防整備工事を推進します。
- ◆ 地震・津波対策について、引き続き、堤防の耐震対策（液状化対策）を実施します。
- ◆ 平成32年度の完成を目指し、高潮堤防補強に伴う鍋田上水門^{なべたかみ}の改築工事を引き続き実施します。
- ◆ 木曽川左岸源緑地区において、河川防災ステーションの整備を推進します。
- ◆ 河川整備計画の理念に則って、河川の維持管理及び河川環境整備事業を実施します。引き続き、自然再生計画に基づく干潟再生及びヨシ原再生を実施します。
- ◆ 国営木曽三川公園基本計画に基づき、桑名七里^{しちりわた}の渡し公園の整備及び大江緑道^{おおえりよくどう}の用地取得を引き続き実施します。

事業費の推移（平成23年度～平成30年度（当初））



※ 各年度の事業費は、補正予算等を含めた合計の事業費
 ※ 事業費は、業務取扱費を除く
 ※ () 書きは最終予算額

3. 河川改修事業

木曽三川下流部は、明治20年に着手された明治改修によって三川分流工事が行われ、昭和34年の伊勢湾台風災害を契機とした高潮対策事業等の改修を経て、ほぼ現在の姿となりました。

沿川は、我が国最大の海拔ゼロメートル地帯であり、一旦堤防が決壊すれば甚大な被害が生じる恐れがあることから、堤防強化等の事業を推進し更なる安全度の向上を図ります。

◆ 築堤・護岸等の堤防補強

- ◆ 「水防災意識社会再構築ビジョン」に基づき、堤防の拡幅・補強、護岸の整備を実施し、平成32年度の完成を目指して堤防の安全度を高めていきます。
- ◆ 木曽川左岸森川地区（愛西市）において、堤防整備を引き続き実施します。
- ◆ 揖斐川右岸太田地区（海津市）において、特殊堤区間の堤防整備を引き続き実施します。
- ◆ 揖斐川左岸本阿弥新田地区（海津市）において、堤防整備を引き続き実施します。

◆ 河道掘削

- ◆ 長良川において、河川整備計画における目標流量（戦後最大洪水）を安全に流下させるために、河道掘削を引き続き実施します。

◆ 河川堤防の耐震対策

- ◆ 今後、発生が懸念される南海トラフ巨大地震に備え、河川堤防の耐震補強工事を実施し、地震に伴う津波等の浸水被害の軽減を進めます。なお、津波による浸水被害に対しては、平成35年度までに、効果を発現させることを目指します。

◆ 高潮堤防補強

- ◆ 高潮堤防補強に伴い、鍋田上水門（弥富市・木曽岬町）の改築を引き続き実施します。

◆ 河川防災ステーション

- ◆ 木曽川左岸源緑地区（木曽岬町）において、河川防災ステーションの整備を引き続き実施し、平成30年5月より供用を開始します。



河川改修事業（高潮区間）

	工 事 名	地 先 名
①	平成28年度 木曽川源緑防災ステーション整備工事	木曽川左岸 桑名郡木曽岬町源緑地先
②	平成29年度 木曽川源緑防災ステーション周辺整備工事	木曽川左岸 桑名郡木曽岬町源緑地先
③	平成29年度 木曽川鍋田上水門整備工事	木曽川左岸 桑名郡木曽岬町加路戸地先 木曽川左岸 弥富市前ヶ須地先
④	平成29年度 木曽川鎌ヶ地上流川表高潮堤防補強工事	木曽川右岸 桑名市長島町鎌ヶ地地先
⑤	平成30年度 木曽川鎌ヶ地下流川表高潮堤防補強工事	木曽川右岸 桑名市長島町鎌ヶ地地先
⑥	平成30年度 木曽川鎌ヶ地上流川表高潮堤防補強工事	木曽川右岸 桑名市長島町鎌ヶ地地先
⑦	平成30年度 木曽三川下流管内高潮堤防工事	揖斐川右岸 桑名市福岡町地先

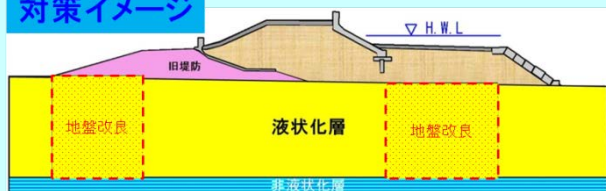
黒字 H29年度からの継続工事 赤字 H30年度発注予定工事

※ 上記工事は4月時点における予定であり、今後変更する場合があります。

河川堤防の耐震対策



対策イメージ



河川防災ステーション整備



	工 事 名	地 先 名
①	平成29年度 木曽川森川築堤工事	木曽川左岸 愛西市森川町地先
②	平成29年度 長良川上坂手河道しゅんせつ工事	長良川 桑名市長島町上坂手地先
③	平成29年度 長良川背割堤上地区河道整備工事	長良川 桑名市長島町上坂手地先
④	平成29年度 小屋川排水樋管改築工事	揖斐川右岸 海津市南濃町地先
⑤	平成29年度 揖斐川小屋川排水樋管機械設備工事	揖斐川右岸 海津市南濃町地先
⑥	平成29年度 揖斐川西小島護岸工事	揖斐川左岸 海津市海津町本阿弥新田地先
⑦	平成30年度 長良川背割堤上河道整備工事	長良川 桑名市長島町上坂手地先
⑧	平成30年度 長良川下坂手河道しゅんせつ工事	長良川 桑名市長島町上坂手地先
⑨	平成30年度 長良川背割堤上地区河道整備工事	長良川 桑名市長島町上坂手地先
⑩	平成30年度 揖斐川太田築堤護岸工事	揖斐川右岸 海津市南濃町太田地先
⑪	平成30年度 揖斐川西小島築堤工事	揖斐川左岸 海津市海津町西小島地先
⑫	平成30年度 揖斐川本阿弥新田築堤工事	揖斐川左岸 海津市海津町西小島地先

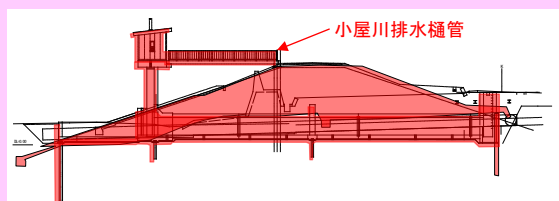
黒字 H29年度からの継続工事 赤字 H30年度発注予定工事

※ 上記工事は4月時点における予定であり、今後変更する場合があります。

堤防整備



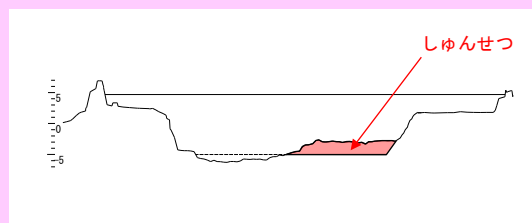
海津市南濃町太田地先



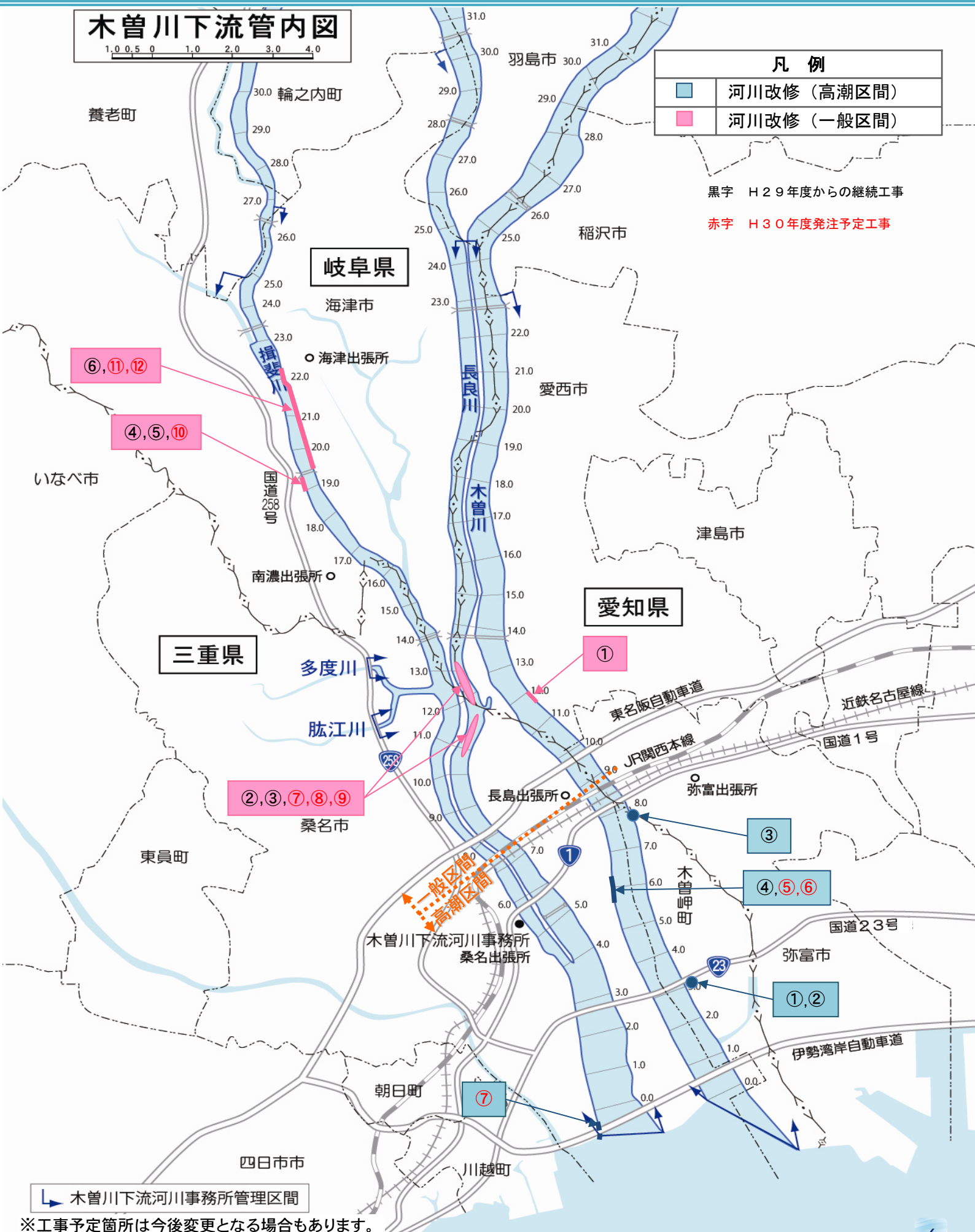
河道掘削



桑名市長島町上坂手地先



木曾川下流管内図



4. 環境整備事業

本事業では、木曽三川下流部の豊かで多様な水際環境の延長を再生するため、地域との協働により、ヨシ原及び干潟を再生し生物の多様性の回復を図ります。

河川整備計画(平成20年3月策定)の理念に則った「自然再生計画」(平成24年3月)に基づき、干潟再生やヨシ原再生などの環境整備を進めてきましたが、平成30年2月より自然再生計画の点検及び見直しを行うために、「木曽三川下流部自然再生検討会」を開催し、再生した自然環境が持続的なものとなるように、地域住民等との連携や持続性を考慮した自然再生の検討を行っていきます。

木曽川下流部自然再生検討会の開催

木曽三川下流域に関わりが深い学識者・有識者に参加いただき、木曽三川下流域の現状や変化、環境上の課題等から、自然再生計画の点検や、計画の見直し検討等を行います。



愛知黎明高等学校、河川環境保全モニターとの協働

ヨシの移植を行い、生育調査および維持管理、モニタリングまでの一連の過程を協働して実施します。



干潟再生事業

ふくはらしんでん

福原新田地先(愛西市)において、干潟の再生を促すための水制整備を行います。



ヨシ原再生事業

ひつえ

後江地先(愛西市)において、ヨシ原の再生のための植生基盤整備を行います。



船頭平閘門やケレップ水制といった土木遺産や多様な自然環境など、魅力ある地域資源を有している愛西市において、これらの資源を繋ぐ観光ルートの実質化により更なる観光振興、地域活性化等を図るための「愛西市かわまちづくり計画」が平成30年3月26日に登録されました。

今後は、ケレップ水制周辺におけるワンド再生や船着場の整備等、まちづくりと一体となった水辺整備について検討していきます。



ワンド再生のイメージ



ケレップ水制周辺のエコツアーのイメージ

木曽川下流管内図

1.0 0.5 0 1.0 2.0 3.0 4.0



※工事予定箇所は今後変更となる場合があります。

5. 河川管理

- ◆ 木曽川水系河川整備計画に基づく木曽川水系河川維持管理計画の見直しを行い、河川の監視・評価・改善の観点を踏まえ河川管理を実施します。
- ◆ 堤防及び護岸、城南排水機場ほか6ヶ所の排水機場、津屋川水門ほか25ヶ所の水門、樋管、船頭平閘門、赤須賀陸閘等河川管理施設の維持管理及び操作を行います。
- ◆ 管理延長約156kmの河川巡視(平常時、洪水時)を行い堤防の損傷発見、不法占用、不法投棄等の防止を図ります。また、上記巡視時において、堤防の損傷等を速やかに見つけられるよう、堤防の法面管理(例:堤防除草)を実施します。
- ◆ コスト縮減と資源の有効活用のため、刈草等の堆肥化の無料配布、河川内樹木の公募による伐採・伐木の無償提供などを事務所HPでも広く公募しながら地域と協働して進めます。
- ◆ 千本松原において、カワウが営巣し、松枯の要因となるため、放鷹等による追い払いを引き続き試行していきます。
- ◆ 平成19年度より実施している不法係留船対策により対象船舶は減少していますが、現在も約289隻(平成29年度確定報)の不法係留船が存在しています。平成30年2月に第2次計画を策定し、平成34年度までに重点的撤去区域における強制的な撤去措置が完了するよう調整を図っていきます。
- ◆ 河川敷地の占用、工作物の設置に関する河川法許可の業務を適切に行っていきます。

維 持 管 理 ・ 修 繕



河川巡視(直営)状況



陥没の発見(詳細調査状況)



堤防法面管理(除草) リサイクル



HPに掲載しているチラシ(樹木・堆肥)



刈草等の堆肥化(配布状況)



千本松原
鷹を放つ鷹匠さんと
鷹に驚き逃げ惑うカワウ



簡易代執行(桑名市長島町西川地区) 排水機場の維持管理(ポンプ修繕状況)



木曽川下流管内図

1.0 0.5 0 1.0 2.0 3.0 4.0



6. 国営木曽三川公園事業

国営木曽三川公園は、木曽川・長良川・揖斐川の木曽三川が有する広大なオープンスペースと豊かな自然環境を活用し、東海地方の人々のレクリエーション需要の増大と多様化に応えるために設置された公園です。三派川地区・中央水郷地区・河口地区の3地区(計画面積約6,100ha)からなり、現在上下流合わせて13拠点(約288ha)が開園しており、年間約1,000万人前後の方々に来園いただき利用して頂いております。今年度も引き続き各拠点において事業を進めます。

◆ 桑名七里の渡し公園の整備工事等

- ◆ 木曽三川を軸に人や物の交流が生まれ、文化を育み、地域の繁栄につながった歴史を紹介する情報発信拠点として、今年度も引き続き住吉地区の整備工事を進めます。また、七里の渡し地区では基本設計を進めます。

◆ 木曽三川公園センターの整備等

- ◆ 中央水郷地区の自然や歴史文化を幅広く紹介・情報発信するとともに、多くの人々が集い、交流する総合拠点として位置づけられています。今年度は、水と緑の館の設計及び防災倉庫の整備を進めます。

◆ (仮称)大江緑道の整備工事等

- ◆ 水郷景観や水辺に親しむことのできる公園として供用しているアクアワールド水郷パークセンターと一体的な利用を目指し、地元と連携を図りつつ大江緑道の事業を促進するとともに引き続き用地取得、堀田エリアの整備工事を進めます

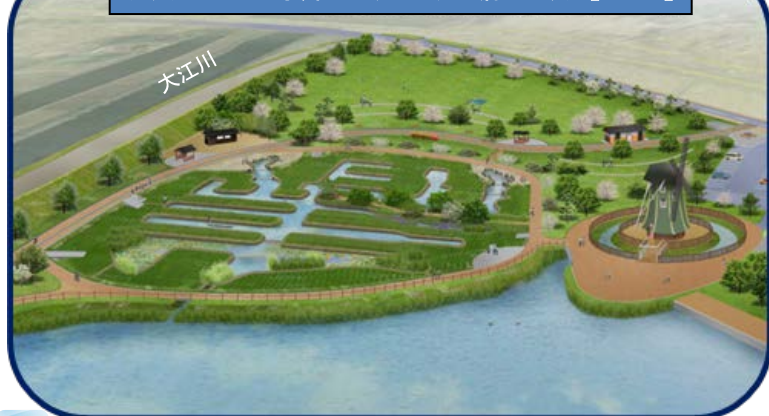
◆ 東海広場の整備工事

- ◆ デイキャンプなどレクリエーションを楽しむことのできる公園として供用しています。各種団体と連携を図りつつ、整備工事を進めます。

木曽三川公園センター



アクアワールド水郷パークセンター堀田エリア【イメージ】

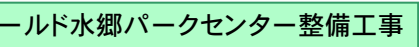


桑名七里の渡し公園



木曽三川公園下流管内広域に
実施する工事

- ・ 木曽三川公園管内維持工事



7. 調査・計画

- ◆ 南海トラフ地震などの巨大地震に備え、国が管理する堤防や排水機場、水門・樋門等の耐震点検を実施しています。
- ◆ 河川の整備や維持管理、水防に必要な水位や流量の観測を行います。
- ◆ 河川環境の保全のため、水質や魚介類、ヨシ原、干潟などの自然環境調査を行います。
- ◆ 濃尾平野の地盤沈下状況を把握するため、継続して水準点の観測・監視を行います。



水準点の観測状況

8. 防災・危機管理

犠牲者ゼロを目指した取り組み

- ◆ 広域的、長期的な浸水が発生した状況においても犠牲者ゼロの実現を目指し、8市町村(桑名市、木曽岬町、海津市、弥富市、愛西市、津島市、蟹江町、飛島村)とともに適時・適確な広域避難誘導の実現に向けた検討を進めます。

バスによる広域避難訓練(H29.7.17)



広域防災ネットワーク構築

- ◆ 大規模災害時でも迅速な復旧活動を行うため、橋梁と堤防の通行対策、河川防災ステーションの整備、高速道路から堤防への資機材搬入訓練等、広域的な防災ネットワークの構築に取り組みます。



高速道路からの資材搬入訓練及び水のう設置訓練(H29.6.6)

災害時の支援

- ◆ 災害時に県市町村の要請によって国土交通省の災害対策車両・応援職員を派遣しています。
- ◆ 大きな災害が発生したときは、被災地にTEC-FORCE(緊急災害対策派遣隊)を派遣し、被災状況調査、被害の拡大防止、早期復旧に関する地方公共団体等の支援を行います。



排水ポンプ車の派遣
(H29.10.23 桑名市内)



TEC-FORCE活動状況
(H29.7.11~17 九州北部豪雨)



9. 地域との連携

- ◆ 木曽三川下流域の地域防災力の向上に向けて、災害対策車両の展示など住民啓発イベントを自治体の防災部局と連携して実施するほか、市町の防災訓練に参加して、積極的に防災広報を推進します。
- ◆ 木曽三川下流部の治水事業や治水史、豊かな河川環境、適正な水面利用等について紹介し、河川の整備、環境の保全・再生、利用推進に向け、地域住民や関係機関との連携を推進します。
- ◆ 木曽三川の歴史的治水や利水、明治改修による三川分流など社会資本ストックの重要性の理解を深めて頂くため、木曽川流域の治水利水の歴史・文化の調査研究資料「KISSO」を発行します。

県境を越えた地域との連携

- ◆ 木曽三川下流域の歴史的治水、舟運や街道、産業文化など観光資源の情報連携、防災施設の多面的利用、を図ることにより、より多くの来訪者に社会資本ストックの重要性を満足度向上をするために、広域な観光連携を推進します。
- ◆ 木曽三川下流域にある「輪中」や「水屋」、「堀田」など独特の土地利用形態、特有の歴史文化を市町の水郷資料館や道の駅との情報共有を図り、来訪者向け案内マップや連携イベントを行います。

住民との連携・協働

- ◆ 木曽三川下流アダプト制度による河川の美化・清掃活動の支援や、河川協力団体による清掃活動のほか、木曽三川下流地区広域観光連携協議会を活用して、観光歴史ボランティアによる歴史的治水の説明を支援するための交流視察会や、木曽三川下流開放講座を実施します。



海津市と郡上市の上下流小学生交流の支援



観光歴史ガイドボランティアとの連携（愛西市視察交流会）

ミズベリング、かわまちづくり

- ◆ 水辺環境に対する社会の関心を高め、その新しい活用の可能性を切り拓いていくための官民一体の協働プロジェクト「ミズベリング・プロジェクト」を推進します。
- ◆ 水辺空間の利活用を通じた観光振興や健康増進等により地域活性化に貢献する「まちと水辺が融合した良好な空間形成（かわまちづくり）」を推進するため、市町や地域住民等と連携を深めていきます。



愛西市木曽三川ミズベリング協議会（H29.9.27）

国土交通省 中部地方整備局 木曽川下流河川事務所

〒511-0002 三重県桑名市大字福島465

TEL:0594-24-5711(代表)FAX:0594-21-4061(代表)

<http://www.cbr.mlit.go.jp/kisokaryu/>

総務課	TEL 0594-24-5711	経理課	TEL 0594-24-5712
用地課	TEL 0594-24-5713	工務課	TEL 0594-24-5714
調査課	TEL 0594-24-5715	管理課	TEL 0594-24-5717
占用調整課	TEL 0594-24-5718	河川公園課	TEL 0594-24-5719
防災情報課	TEL 0594-24-5721		

桑名出張所	〒511-0002	三重県桑名市大字福島 4 6 5	TEL 0594-23-6013
南濃出張所	〒503-0533	岐阜県海津市南濃町大字田鶴字小島 4 7 3 - 2	TEL 0584-56-1136
弥富出張所	〒498-0021	愛知県弥富市鰐浦町東前新田 1 2 2 - 2	TEL 0567-67-0229
長島出張所	〒511-1112	三重県桑名市長島町大倉 1 7 - 5 2	TEL 0594-42-0257
海津出張所	〒503-0647	岐阜県海津市海津町大字東小島字東大城 2 3	TEL 0584-53-0483